

t h e G u i t a r G a n g

Kyomaro & Tokunaga

—

Guitar Gang は1987年…、経麻朗と徳永武昭の運命的出会いから誕生した異色のアコースティック・ギター・デュオ・グループである。

異色のグループとは、二人の音楽的背景がまず大きく異なるということ。そして、そのイデオロムを超えてぶつかり合う音の波面が極めて斬新で鮮烈、極めてオリジナリティに富んでいるということ。と言う意味で…実は、そこに彼等の魅力の秘密が隠されているのである。

経麻朗は60年代後期よりプロ活動に入ったジャズ・ギタリストで、永らく東京にて演奏活動と後進の育成、そして苦悩的創造活動を…。一方、徳永武昭は‘78年単身渡西し、フラメンコ・ギタリストとして6年間本場マドリッドを中心に、スペイン各地や諸外国で苦楽の中に演奏活動を行ってきた。

振り返るに、彼等は自己の信じるたった一音の響きの真実を、まさにジプシーのように求め歩き続けて来た。もちろん、今もそうである。

そうした二人の全てが核融合のように連鎖反応しながら輝く時こそ、Guitar Gangの音楽なのである。

オリジナル作品を中心にした彼等のライブプレイは、強烈な個性の衝突である。覚醒的で情熱的なインプロビゼーションの応酬が聴きものといってもいいだろう。ドライブ感を伴った壮快なスピード感が加速度的に襲ってくるのだ。

だが、もう一つの魅力も聴いて欲しい。包み込むような優しさがエモーショナルに展開される場面を…とてつもなく美しいメロディ・ラインがコンコンと湧き上がり響いてくる。彼等は、とても素敵なメロディ・メーカーなのである。

NRP プロデューサー 亀山信夫